

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	2年	2単位	必修
担当教員			
北村 光子			

講義概要	実習体験を通しての振り返りを、次の実習・実践につなげられるように、目的・目標を常に明確化する。また、他科目の進行状況や内容ともに関連付けながら、授業、実習、の総まとめとして捉え、基礎力、実践力、応用力を身につける。
授業計画	<p>1 介護総合演習Ⅱの意義と目的 介護実習Ⅰの振り返り（レポート作成） 介護実習Ⅱについて 長期実習施設の再確認 学習課題 復習：介護実習Ⅰ、Ⅱについて 予習：介護実習Ⅰ・Ⅱ（介護老人保健施設・介護老人福祉施設）の振り返りレポート作成</p> <p>2 介護実習での学び 介護実習Ⅰの振り返り（事後学習） 長期実習先希望確認 学習課題 復習：介護実習Ⅱについて 予習：テキスト p 36～45まで読む</p> <p>3 介護実習での学び 実習前後の学びの活かし方 介護実習Ⅰでの振り返りをも基にデスカッション 学習課題 復習：クラスメートの学びと比較し介護福祉士としてのあり方を考える 予習：テキスト p 200～211まで読む</p> <p>4 介護総合演習Ⅱの意義と目的 介護実習Ⅱのねらい 介護実習マニュアル 学習課題 復習：テキスト、ノートを見て学びを深める 予習：実習生個人票の作成</p> <p>5 長期実習事前学習 介護実習Ⅱに関する記録物の確認 演習6-1 学習課題 復習：実習マニュアルの再確認 予習：長期実習先内容確認</p> <p>6 長期実習事前学習 介護実習に関する記録物の確認 演習6-2 学習課題 復習：実習マニュアルの再確認 予習：生活支援技術の振り返り</p> <p>7 長期実習事前学習 ケースレポートについて 介護過程演習の経過報告を行い、生活支援技術の振り返りを行う 学習課題 復習：生活支援技術の振り返り 予習：生活支援技術の振り返り</p> <p>8 実習中の振り返り（帰校日） 実習の経過報告 アセスメント及び個別援助計画の進捗状況確認 学習課題 復習：介護過程の展開振り返り 予習：介護過程（個別援助計画）の振り返り</p> <p>9 実習中の振り返り（帰校日） 実習の経過報告 アセスメント及び個別援助計画の進捗状況確認 学習課題 復習：介護過程の展開振り返り 予習：介護過程（個別援助計画）の振り返り</p> <p>10 実習中の振り返り（帰校日） 実習の経過報告 実施及び評価の進捗状況確認 学習課題 復習：介護過程の展開振り返り 予習：生活支援技術の再確認</p> <p>11 実習中の振り返り（帰校日） 実習の経過報告 実施及び評価の進捗状況確認 学習課題 復習：介護過程の展開振り返り 予習：生活支援技術の再確認・長期実習Ⅱでの振り返りレポート作成</p> <p>12 事後学習 介護実習Ⅱ（長期実習）を振り返る 介護過程展開の振り返り（p 223～225） 学習課題 復習：長期実習にあたり自分自身の行動を振り返る 予習：昨年度のケースレポート集を閲覧する</p>

13	ケースレポート作成（事例報告集） ケースレポートの書き方再確認 ケースレポートの提出手順、印刷、評価方法、発表会運営 ケースレポートの作成を行う 学習課題　復習：ケースレポート（事例報告集）作成 予習：ケースレポート（事例報告集）作成
14	ケースレポート作成（事例報告集） ケースレポートの書き方再確認 ケースレポートの提出手順、印刷、評価方法、発表会運営 ケースレポートの発表方法 ケースレポートの作成を行う 学習課題　復習：ケースレポート（事例報告集）作成 予習：ケースレポート（事例報告集）作成事例報告書作成
15	ケースレポート（事例報告集）制本 ケースレポート（事例報告集）制本 発表原稿作成 学習課題　復習：発表原稿作成 予習：発表原稿作成・長期実習先への配布
16	ケースレポート（事例報告集）発表練習 カルチャーホールにて発表練習 学習課題　復習：発表練習 予習：発表練習
17	ケースレポート発表会事前指導 カルチャーホールにて発表練習 学習課題　復習：発表練習 予習：発表練習
18	ケースレポート発表会事前指導 カルチャーホールにて発表練習 学習課題　復習：発表練習 予習：発表練習
19	ケースレポート発表会 実習指導者、学生、保護者、教員同席により「ケースレポート（事例報告）」報告会
20	ケースレポート発表会 実習指導者、学生、保護者、教員同席により「ケースレポート（事例報告）」報告会
21	ケースレポート（事例報告）発表会の振り返り ケースレポート発表会の振り返り、講評 学習課題　復習：ケースレポート発表会の振り返り用紙記入 予習：演習6-7
22	ケースレポート（事例報告）発表会の振り返り ケースレポート（事例報告）発表会の振り返り、講評 演習6-7 学習課題　復習：発表会の意義について考える 予習：テキスト p 230～231を読む
23	総合的な演習の展開 総合的な演習の意義・目的 資格取得時の到達目標 学習課題　復習：テキスト・ノートを見て学びを深める 予習：演習7-1
24	総合的な演習の展開 演習7-1 学習課題　復習：ラベル貼り 予習：K J 法によりまとめ
25	総合的な演習の展開 演習7-1 学習課題　復習：K J 法によりまとめ 予習：演習7-1 (2・3)
26	総合的な演習の展開 演習7-1 3の発表 学習課題　復習：他グループの発表と自分たちの発表の比較 予習：演習7-2
27	総合的な演習の展開 実習を通して「介護福祉士観」「職業観」について考える 演習7-2 学習課題　復習：演習7-2 (1) 予習：演習7-2 (2)
28	総合的な演習の展開 実習を通して「介護福祉士観」「職業観」について考える 演習7-2 学習課題　復習：演習7-2 (2) 予習：演習7-2 (3)
29	介護総合演習のまとめ 実習を通して「介護福祉士観」「職業観」について考える 演習7-2 学習課題　復習：演習7-2 (3) 予習：「介護観」レポート作成
30	介護総合演習のまとめ

	介護観の発表 学習課題 復習：就職施設の概要確認と今後の決意
授業形態	授業・演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	①これまで学んできた知識と習得した技術の再確認を行い、基礎的な援助の基に根拠を持って実践を行うことができる ②領域「介護過程」「介護実習」を中心に、他科目との連携を意識し、統合して考えることができる ③的確な記録・記述の方法を身につけることができる ④「実習前」「実習中」「実習後」という一連の流れの中で、自己介護観や倫理観、職業観を見つめ直すことができる ⑤個別ケアの重要性を学び、個別事例検討、実習報告会にて発表を行う
教科書・参考書	テキスト：介護福祉士養成講座編集委員会「新介護福祉士養成講座10介護総合演習・介護実習」中央法規出版。 テキスト：介護実習マニュアル
履修条件	6
履修上の注意	
オフィスアワー	授業終了後及び昼休み時間。
備考・メッセージ	講義概要、到達目標、評価方法、を確認の上、授業に臨んでください。